

○終戦に至る年表

【昭和19年（1944年）】

7月7日 サイパン島守備隊2万7千人全滅、民間人死者1万人。

→アメリカが制空権を奪う

【昭和20年（1945年）】

3月9日 東京大空襲で23万戸消失、死傷者12万人

3月17日 硫黄島守備隊全滅

4月1日 米軍、沖縄本島上陸

4月7日 鈴木貫太郎内閣成立

4月12日 アメリカのルーズベルト大統領死去→鈴木首相が弔電を打つ

5月2日 ベルリン陥落、ドイツ軍無条件降伏

6月23日 沖縄戦に敗北

7月26日 連合軍、対日ポツダム宣言発表

8月6日 アメリカ、広島に原爆投下

8月8日 ソ連、対日宣戦布告

8月9日 ソ連軍、日ソ中立条約を破り満洲に侵攻／アメリカ、長崎に原爆投下

8月10日 9日深夜 御前会議開催 ポツダム宣言受諾で賛否同数となる→午前2時
聖断下る

8月14日 御前11時御前会議開催、再度聖断下る

8月15日正午 玉音放送

○聖断をめぐる疑問

【阿南惟幾陸軍大臣は、昭和天皇のご意思を知りながら、なぜ最後まで終戦に反対し本土決戦を唱え続けたのか？】

・阿南惟幾、割腹自殺

「一死以て大罪を謝し奉る 昭和二十年八月十四日夜 陸軍大臣 阿南惟幾 花押 神州
不滅を確信しつつ」

・辞世の句「大君の深き恵に浴みし身は 言ひ遺こすへき片言もなし」

○上記設問への諸説

ア) 一撃説

イ) 腹芸説

ウ) 気迷い説

エ) 徹底抗戦説

【問題】 日本と連合国との戦争が終わったのはいつですか？

ア) 1945 年 8 月 15 日

イ) 同 9 月 2 日

ウ) 1952 年 4 月 28 日

■ GHQ と戦後改革

p 256

○ポツダム宣言受諾

【問題】 ポツダム宣言受諾は無条件降伏だったのか？

ア) 無条件降伏だった。

イ) 無条件降伏ではなかった。

○ p 244 の「㊸ポツダム宣言」を読んで、答を見つけよう。

○復員・引きあげ・武装解除

・それぞれの意味は？

○ 1946.1.1「新日本建設に関する詔書」

- ・これを「人間宣言」と呼ぶのは正しいか？

■ 東京裁判 (1946.5.3 - 1948.11.12)

p 257

- ・ 正式名称：極東国際軍事裁判 1946.1.19 マッカーサーの命令で「極東国際軍事裁判所」を設立、ニュルンベルク裁判 (1945.11.20 - 1946.10.1) を模倣して条例を制定

【問題】被告と原告は次のようになっています。では、裁判官を出した国を当ててみよう。



< 裁判官 11 国 を 出 し た 国 >

【問題】 東京裁判の A 級、B 級、C 級と罪の重さの関係は？

ア) A が最も重い

イ) B が最も重い

ウ) 罪の重さとは関係ない

東京裁判におけるA級・B級・C級の区分

どの罪がどの区分になるか線で繋いでみてください。

- | | |
|-----|---|
| A級・ | ・ 通例の戦争犯罪
即ち、戦争の法規又は慣例の違反。 |
| B級・ | ・ 人道に対する罪
即ち、戦前又は戦時中為されたる殺人、殲滅、奴隷的虐使、追放、其の他の非人道的行為、若は犯行地の国内法違反たると否とを問わず、本裁判所の管轄に属する犯罪の遂行として又は之に関連して為されたる政治的又は人種的理由に基く迫害行為。 |
| C級・ | ・ 平和に対する罪
即ち、宣戦を布告する又は布告せざる侵略戦争、若は国際法、条約、協定又は誓約に違反せる戦争の計画、準備、開始、又は遂行、若は右諸行為の何れかを達成する為めの共通の計画又は共同謀議への参加。 |

「東京裁判」の問題点

- ・ 戦後にもかかわらず、戦時中のみ許容される「軍律法廷方式」で開催した点
- ・ 軍律法廷に管轄権がない「_____」を問うた点
- ・ そもそも「戦争を開始した罪」が_____である点
- ・ _____が検事団と同じだった点
- ・ 日本以外の_____の裁判はなされなかった点

○ A 級戦犯の判決

- ・ 被告戦争指導者 28 名中
- ・ 絞首刑 7 名・・・東条英機、広田弘毅、他
- ・ 終身禁錮 16 名・・・荒木貞夫、畑俊六、他
- ・ 禁錮 20 年 1 名・・・東郷茂徳
- ・ 禁錮 7 年 1 名・・・重光葵
- ・ 免訴 3 名・・・松岡洋右、永野修身（公判中に死亡）、大川周明（精神異常）

○ B/C 級戦犯の裁判

- ・ 原告 7 カ国ごとに裁判
- ・ 被告 5700 名のうち、984 名が死刑を宣告された
- ・ B C 級戦犯の有罪者のうち、朝鮮人 148 名、台湾人 173 名

就任年	日本国首相(就任日)	外務大臣	外務次官	米大統領	米国防務長官
1996	橋本龍太郎(1/11)	池田行彦(1/11)	柳井俊二(7/1)		マデレーン・オルブライト(1/23)
1997	小渕恵三(7/30)	高村正彦(7/30)	川島裕(8/13)		
1998	森喜朗(4/5)	河野洋平(10/5)	野上義二(8/10)	ジョージ・W・ブッシュ(1/20)	コリン・パウエル(1/20)
2000	小泉純一郎(4/26)	田中眞紀子(4/26)	竹内行夫(2/19)		
2001		小泉純一郎(1/30)			
2002		川口順子(2/1)			
2003		町村信孝(9/27)	谷内正太郎(1/4)		コンドリーザ・ライス(1/26)
2004		麻生太郎(10/31)			
2005	安倍晋三(9/26)	町村信孝(8/27)			
2006	福田康夫(9/26)	高村正彦(9/26)			
2007	麻生太郎(9/24)	中曽根弘文(9/24)	数中三十二(1/17)		
2008	鳩山由紀夫(9/16)	岡田克也(9/16)	佐々江賢一郎(8/20)	バラク・オバマ(1/20)	ヒラリー・クリントン(1/21)
2009	菅直人(6/8)	前原誠司(9/17)			
2010		松本剛明(3/9)			
2011		野田佳彦(9/2)			
2012		玄葉光一郎(9/2)			

1995	村山富市(6/30)	河野洋平(6/30)	林貞行(8/4)		
1994	羽田孜(4/28)	柿澤弘治(4/28)			
1993	細川護熙(8/9)	羽田孜(8/9)	斎藤邦彦(8/1)	ビル・クリントン(1/20)	ウォレン・クリストファー(1/20)
1992		武藤嘉文(4/7)			ローレンス・イーグルバーガー(12/8)
1991	宮沢喜一(11/5)	渡辺美智雄(11/5)	小和田恒(8/2)		
1990			栗山尚一(8/18)	ジョージ・H・W・ブッシュ(1/20)	ジェームズ・ベイカー(1/25)
1989	宇野宗佑(6/3)	中山太郎(8/10)			
1988	海部俊樹(8/10)	三塚博(6/3)			
1987	竹下登(11/6)	宇野宗佑(11/6)	村田良平(7/1)		
1986		倉成正(7/22)	柳谷謙介(1/29)		
1985			松永信雄(1/28)		
1984					
1983					
1982	中曽根康弘(11/27)	安倍晋太郎(11/27)	須之部重三(7/28)	ロナルド・レーガン(1/20)	ジョージ・シュルツ(7/16)
1981	鈴木善幸(7/17)	園田直(5/18)			アレクサンダー・ヘイグ(1/22)
1980	伊東正義(臨時代理)(6/12)	伊東正義(7/17)	高島益郎(7/10)		エドモンド・マスキー(5/8)
1979	大平正芳(12/7)	大来佐武郎(11/9)			サイラス・ヴァンス(1/23)
1978					
1977	福田赳夫(12/24)	鳩山威一郎(12/24)	有田圭輔(6/28)	ジミー・カーター(1/20)	